

京都市グリーンボンドへの投資について

株式会社クレオテック（代表者名、竹内敏夫、以下「当社」という）は、このたび、京都市が発行するグリーンボンド（以下「本債券」という）に投資したことをお知らせします。

グリーンボンドは、調達資金の用途が、環境改善効果等を有するグリーンプロジェクトに充てられる債券です。

本債券におけるフレームワークは、国際資本市場協会（International Capital Market Association : ICMA）が定義する「グリーンボンド原則 2021」及び環境省の「グリーンボンドガイドライン 2024年版」との適合性について、株式会社日本格付研究所（JCR）からセカンドオピニオンを取得しており、最上位の評価「Green1 (F)」を受けています。

本債券発行による調達資金は、京都市が取り組む、環境改善効果のある下表のグリーンプロジェクトに充当される予定です。

分類	事業内容
省エネルギー	・省エネ改修事業（施設のLED化）
グリーンビルディング 省エネルギー	・環境性能に優れた市有施設の整備事業
持続可能な水資源管理 気候変動に対する適応	・河川整備事業

引き続き、当社は、地域・社会や環境との共生、経済・企業との安定的な成長共有の観点から、本債券をはじめとした ESG 領域における投融資を一層推進してまいります。

【本債券の概要】

銘柄	京都市令和6年度グリーンボンド5年公募公債
年限	5年
発行額	60億円
発行月	2025年2月

以上